

白河市第2次総合計画  
基本構想

みんなの力で未来をひらく

歴史・文化のいきづくまち

白河



# 市長挨拶



白河市長 鈴木 和夫

これまで本市は、平成の大合併後に策定した第1次総合計画に基づき、本市の有する歴史的・文化的に価値の高い地域資源や地理的優位性を最大限に活かしながら、着実なる市勢の進展のために各種施策を展開し、まちづくりを進めてまいりました。

そのような中、平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、東日本の広範囲に甚大な被害をもたらし、原子力発電所の事故に伴う放射性物質による環境汚染は、未だ福島県の復興の前に立ちほだかっています。

一方、これらの災害は、従来我々が持っていた様々な価値観を見直す契機にもなりました。「絆」という言葉に表されるように、人と人とのつながりが大切であること、自然の力の大きさを目の当たりにし、災害は全てを食い止めるのではなく「減災」が重要であること、そして、これからも持続可能な発展をしていくためには、巨大集中型社会から小型分散型社会への転換が必要であることを改めて認識しました。

更に、我が国は、世界に類を見ない少子高齢社会となったことで、従来の利益配分から不利益やリスクを分担し合う時代へと入るとともに、地方分権の進展により、これまで以上に自主性・自立性を持ってまちづくりを進めていくことが求められています。

このような極めて大きな環境変化に的確に対応し、計画的・効率的な行政経営を行うために、これまでの総合計画を全面的に見直し、今後10年間の市政運営の指針となる「第2次総合計画」を策定しました。

本計画では、「みんなの力で未来をひらく 歴史・文化のいきづくまち 白河」を将来像として定めております。これには、「安全・安心でやすらぎのあるまち」、「活気と魅力にあふれ、愛着と誇りを持てるまち」、「一人ひとりの絆とみんなの力で輝く未来をつくるまち」をまちづくりの理念として、震災以前より安全・安心が確保され、活力と魅力にあふれた白河を創っていこうという想いを込めています。

その実現のため、市として最大限の努力をするとともに、協働の理念のもと、市民、NPO、企業などの皆様と同じ方向に向かって歩んでまいりたいと考えております。

結びに、総合計画審議会委員をはじめ、本計画の策定にご尽力いただいた方々に心からお礼と感謝を申し上げますとともに、今後ともなお一層のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年3月

# 目次

## I 序論

<b>第1章</b>	<b>計画の策定に当たって</b> .....	<b>2</b>
1	計画策定の趣旨 .....	2
2	総合計画の構成と期間 .....	3
3	計画策定の視点 .....	4
<b>第2章</b>	<b>白河市の概要</b> .....	<b>5</b>
1	白河市の特性 .....	5
2	白河市の歴史 .....	7
3	白河市の現状 .....	9
<b>第3章</b>	<b>社会経済情勢の変化</b> .....	<b>13</b>
<b>第4章</b>	<b>市民意識の動向</b> .....	<b>16</b>
<b>第5章</b>	<b>第1次総合計画の総括</b> .....	<b>22</b>
1	第1次総合計画の成果 .....	22
2	第2次総合計画に向けた課題 .....	24

## II 基本構想

<b>第1章</b>	<b>白河市の目指す将来の姿</b> .....	<b>28</b>
1	まちづくりの理念 .....	28
2	白河市の将来像 .....	29
<b>第2章</b>	<b>土地利用構想</b> .....	<b>30</b>
1	土地利用に関する基本的な考え方 .....	30
2	土地利用の基本方針 .....	30
<b>第3章</b>	<b>将来フレーム</b> .....	<b>32</b>
1	人口推計 .....	32
2	世帯の推計 .....	33
<b>第4章</b>	<b>基本目標</b> .....	<b>34</b>
1	安全・安心分野 .....	34
2	健康・福祉・医療分野 .....	35
3	産業・雇用分野 .....	36
4	教育・生涯学習分野 .....	37
5	都市基盤分野 .....	38
6	環境分野 .....	39
7	コミュニティ・行財政分野 .....	40
<b>第5章</b>	<b>基本構想の実現に向けて</b> .....	<b>41</b>
1	基本的な考え方 .....	41
2	計画の推進に当たっての考え方 .....	41
3	実効性の確保 .....	42